

「ヒュッテ雪線」所蔵図書(2F・本箱)区分

奥の部屋の本箱

ベ ラ ン ダ 側	I	III	V	VII	IX	XI
	II	IV	VI	VIII	X	XII

I・・・OCUAC関係(「雪線」、海外登山報告等)
 II・・・ 同上 (写真、カセットテープ5個 等)



[山岳会の歴史を語る]

III・・・OCUAC／関西学生山岳連盟／日本山岳協会／「山岳」
 IV・・・OCUAC関係(ランタン・リルン関連 他)
 V・・・「山岳」
 VI・・・遭難報告、遺稿集、海外登山報告(各団体)
 VII・・・「山岳」
 VIII・・・日本山岳会(学生部、関西支部、東海支部)、
 大学山岳部等の創部〇〇周年記念誌
 IX・・・「ケルン」
 X・・・ヒマラヤ写真集 等(大型本)
 XI・・・「日本登山記録大成」
 XII・・・ 同上 & 大型本

階段寄りの部屋の本箱

①	④	⑦	⑩	⑬	⑯
②	⑤	⑧	⑪	⑭	⑰
③	⑥	⑨	⑫	⑮	⑱

ベ
ラ
ン
ダ
側

①～⑬ ……「近代日本山岳書一覧」(世界山岳百科事典)掲載図書

⑭～⑱ ……「スペース対応の図書」

<注> 空きスペースは無し

「ヒュッテ雪線」所蔵図書(1F・本箱)

～ 全6段

<注> * 印は重複本

<最上段の棚>

- 「現代登山全集 8 富士・丹沢・三ツ峠」東京創元社
- 「向陵記～恒藤恭 一高時代の日記」(大阪市立大学・大学史資料室編)
- 「未踏の山河～シプトン自叙伝」(大賀二郎・倉知敬訳)茗溪堂
- 「日本登山大系 5」白水社
- 「日本登山大系 6」白水社
- 「日本登山大系 8」白水社
- 「日本登山大系 9」白水社
- 「鹿島槍研究」(吉田二郎)
- 「グランド・ジョラスの342時間」(ルネ・デメゾン、近藤等訳)集英社
- 「雪山・蘆山」(川崎精雄)茗溪堂
- 「秘境西域8年の潜行」下巻(西川一三)芙蓉書房
- 「秘境西域8年の潜行」別巻(西川一三)芙蓉書房
- * 「山岳征服」(三木高嶺)黒百合社
- * 「ヒマラヤ～その探検と登山の歴史」(ケニス・メイスン)白水社
- * 「マカルー～全員登頂」(ジャン・フランコ、近藤等訳)白水社
- * 「処女峰アンナプルナ」(エルゾーグ、近藤等訳)白水社
- * 「登頂ヒマルチュリ」(山田二郎)毎日新聞社

- 「北の山」(伊藤秀五郎)中公文庫
- 「山を見る日」(川崎精雄)中公文庫
- 「喪われた岸壁～第二次RCCの青春群像」(佐瀬稔)中公文庫
- 「狼は帰らず～アルピニスト・森田勝の生と死」(佐瀬稔)中公文庫
- * 「穂高を愛して二十年」(小山義治)中公文庫

<上から二段目の棚>

- 「現代の冒険 2 悲劇の山 栄光の山」(深田久弥編)文芸春秋
- 「ヘディン探検紀行全集 15 探検家としてのわが生涯」白水社
- 「ラインホルト・メスナー自伝」TBSブリタニカ
- 「7つの最高峰」(ディック・バス 他)文芸春秋
- 「凍る山稜～岩と雪の悲劇」(安川茂雄)三笠書房
- 「エベレストを越えて」(植村直巳)文芸春秋
- 「ナショナル ジオグラフィック 日本版」99年10月号
- 「山岳マップ 北アルプス中西部」北海道地図社
- 「空撮登山ガイド 5 木曾駒・赤岳・天狗」山と溪谷社
- 「東京したまち山岳会～戦中・戦後60年」(寺田甲子男)東京新聞出版局
- 「地図の歴史」(織田武雄)講談社
- 「運命の雪稜」(神長幹雄)山と溪谷社
- 「オコジョのすむ谷」(増田房樹)あかね書房
- * 「雲表を行く」(冠松次郎)黒水書房
- * 「エベレスト登頂」(ジョン・ハント)
- * 「マナスル 1952-3」(日本山岳会編)
- * 「マナスル 1954-6」(日本山岳会編)
- * 「雪線別冊ランタンリルン号 大阪市立大学ランタンリルン遠征報告書」
- * 「ランタンリルン-7246m」(大阪市立大学山岳会)
- * 「カンジロバ・ヒマール初登頂 第一次報告書」(大阪市立大学山岳会)
- * 「四光峰の風」
- * 「北アルプスの青春～たっちゃん和山おとこたちの連絡ノートから」
- * 「山岳名著シリーズ 風雪のビバーク」(松濤明)二見書房
- * 「山 その大いなる旅～同志社大学山岳部・山岳会80年誌」

<上から三段目の棚>

「空へ～エヴェレストの悲劇はなぜ起きたか」(ジョン・クラカワー)文芸春秋
 「穂高に祈る」(安川茂雄編)三笠書房
 「ミニヤコンカ 奇跡の生還」(松田宏也)山と溪谷社
 「われ八甲田より生還す」(高木勉)サンケイ出版
 「現代登山技術」(ヘルマン・フーバー)山と溪谷社
 「野鳥の図鑑～水の鳥①」(中村豊流)保育社
 「野鳥の図鑑～陸の鳥②」(中村豊流)保育社
 「ロープの結び方」(杉浦昭典)海文堂
 「どこでもアウトドア 日本百名山を登る」下巻 昭文社
 「地球の風 18 中央アルプス」(塩沢一郎)日地出版
 「アルペンガイド 13 北アルプス」山と溪谷社
 「アルパインガイド 31 尾瀬・桧枝岐」山と溪谷社
 「アルパインガイド 34 ハケ岳・北ハケ岳」山と溪谷社
 「アルパインガイド 37 丹沢」山と溪谷社
 「中央アルプスを歩く」(津野祐次)山と溪谷社
 「空撮登山ガイド 6 北岳・甲斐駒・赤石」山と溪谷社
 「新版・空撮登山ガイド 12 北陸・近畿・中国の山々」山と溪谷社
 「名峰シリーズ 谷川岳」山と溪谷社
 「日本の自然 4 中部」岩波書店
 「エアリアマップ 中部北陸 道路地図」昭文社
 * 「マナスル登頂記」(槇有恒編)毎日新聞社
 「平和の礎～海外引揚者が語り継ぐ労苦 18～」(平和祈念事業特別基金)
 「定年悠々」(小林深)PHPパブリッシング社

<上から四段目の棚>

パンフレット類(信州のガイドマップ)

<上から五段目の棚>

「山の歌集 300 」1／5(西村正男編)
 「山の歌集 300 」2／5(西村正男編)
 「山の歌集 300 」3／5(西村正男編)
 「山の歌集 300 」4／5(西村正男編)
 「山の歌集 300 」5／5(西村正男編)
 「山の歌集 続編 」1 (西村正男編)
 「山の歌集 続編 」2 (西村正男編)
 「特選 山の歌」(伴明編)
 「山の歌」(近山会編) 3冊
 「思い出の歌 100選」(2008. 12) 3冊
 「ギターがバッチリひける本」(タイトル)&五線譜
 「うたのしおり」(ミニ小冊子)メディア企画
 「ベートーヴェン 第五交響曲」(山根銀二解説)音楽之友社

<最下段の棚>

「ヒュッテ雪線」関係書類ファイル
 「駒ヶ根」観光案内&2009パンフレット類

「ヒュッテ雪線」所蔵図書(2F・本箱)

1 本会として 極力保管すべき図書(写真フィルム・アルバム等含む)

1)OCUAC関係

(1)「雪線」

「雪線」創刊号・2号(合本)
「雪線」4号
「雪線」6号
「雪線」7号
「雪線」8号
「雪線」9号
「雪線」10・12・13号(合本)
「雪線」12号
「雪線」13号
「雪線」14号
「雪線」14・15・16・17号(合本)
「雪線」16号
「雪線」17号
「雪線」18号
「雪線」19号
「雪線」20号
「雪線」21号
「雪線」22号

(2)海外登山報告

「積雪期の鴨緑江源流」(「山岳」36年別刷)
「(雪線別冊 ランタンリルン号)大阪市立大学ランタンリルン遠征報告書」
「ランタン・リルン7246m」(三次隊報告)
「カンジロバ・ヒマール初登頂(第一次報告)」
「カンジロバ・ヒマール初登頂 1970年ポストモンスーン」
「カンジロバ紀行」
「四光峰の風」
「ラムドウン峰登山報告」

(3)その他の書籍

「ルーム日記 No.3」(大阪商科大学 1938. 6) & 同写し
「書簡」(ナイロンザイル切断。橋本信行氏)
「ランタン・リルン 森本通信」
「友よヒマラヤの氷河に眠れ」(「日本」9月号掲載)
「ランタンヒマール遠征計画書ー1964」
「ランタンヒマール(1964年)」(「山岳」第60号より)
「剣岳早月尾根遭難(1971年11月)」
「ランタン・リルン遠征準備時の書類綴り」
「ランタン・リルン遠征申請書」1977. 1
「ランタン・リルン遠征計画書」1978. 5
「ランタン・リルンにおける高所肺水腫症例について」(「登山医学」)
「インド亜大陸の山麓を歩く 1977」
「Izumi Lounge 泉 隆次郎 追悼集」
「大阪市立大学日中友好学術登山隊 計画書」
「大阪市立大学日中友好学術登山隊 帰国報告」
「森本レター・ファイル」
「森本書簡」(原本ファイル)
「三島書簡」(原本ファイル)
「小林治俊先生遺稿集」(写し)
「有恒会創立80周年記念誌」昭46
「山根先生の憶ひ出」

(4)写真アルバム、地図、ビデオ等

①ランタン・リルン隊の写真フィルム

- ②「白頭山の想ひ出」アルバム
- ③アルバムA＝(正法寺での集い、大橋宅での花見)スクラップ2冊
- ④アルバムB＝(第1次ランタン・リルン隊)
- ⑤アルバムC＝(年代不詳)
- ⑥地図: ネパール全域(5万分の1. 約40枚. 全紙大 1枚)
- ⑦ビデオ(78年リルン隊、89年四光隊)
- ⑧カセットテープ5個(山岳部の歴史を語る)
- ⑨山岳会・会員章

2) 関西学生山岳連盟

- 「関西学生山岳連盟第1号」
- 「関西学生山岳連盟第2号」
- 「関西学生山岳連盟第4号」(1933)
- 「関西学生山岳連盟第5号～8号」(合本)
- 「関西学生山岳連盟第7号」(1936)
- 「関西学生山岳連盟第10号」
- 「関西学生山岳連盟第11号」
- 「関西学生山岳連盟第14号」
- 「**関西学生山岳連盟第15号**」(1968)
- 「関西学生山岳連盟報告 復刊」(1957)
- 「関西学生山岳連盟 時報No.21」(1962ー)
- 「関西学生山岳連盟 時報No.23」
- 「関西学生山岳連盟 時報 」(1977)

3) 関西学生山岳連盟OB会

- 「関西学生山岳連盟OB会・報告No.1」(1972. 5ー1973. 5)
- 「**関西学生山岳連盟OB会・報告No.2**」(1973.3 –1975. 1)
- 「**AAVKーOB会 ギェント峰 登山計画書ー1978ー**」

4) 日本山岳会

- 「山岳 29年」
- 「山岳 45年」
- 「山岳 46. 47年」
- 「山岳 49年」
- 「山岳 50年」
- 「山岳 51年」
- 「山岳 52年」
- 「山岳 54年」
- 「山岳 55年」
- 「山岳 56年」
- 「山岳 57年」
- 「山岳 58年」(1963)
- 「山岳 59年」(1964)
- 「山岳 60年」(1965)
- 「山岳 61年」(1966)
- 「山岳 62年」(1967)
- 「山岳 63年」(1968)
- 「山岳 64年」(1969)
- 「山岳 65年」(1970)
- 「山岳 66年」(1971)
- 「山岳 67年」(1972)
- 「山岳 68年」(1973)
- 「山岳 69年」(1974)
- 「山岳 70年」(1975)
- 「山岳 71. 72年」(1976, 1977)
- 「山岳 74年」(1979)
- 「山岳 75年」(1980)
- 「山岳 76年」(1981)
- 「山岳 77年」(1982)
- 「山岳 78年」(1983)
- 「山岳 79年」(1984)
- 「山岳 80年」(1985)
- 「山岳 81年」(1986)

「山岳 82年」(1987)
 「山岳 83年」(1988)
 「山岳 84年」(1989)
 「山岳 85年」(1990)
 「山岳 86年」(1991)
 「山岳 87年」(1992)
 「山岳 88年」(1993)
 「山岳 89年」(1994)
 「山岳 90年」(1995)
 「山岳 91年」(1996)
 「山岳 92年」(1997)
 「山岳 93年」(1998)
 「山岳 94年」(1999)
 「山岳 95年」(2000)
 「山岳 96年」(2001)
 「山岳 97年」(2002)
 「山岳 98年」(2003)
 「山岳 99年」(2004)
 「日本山岳会学生部年報(1965-66)」
 「日本山岳会学生部年報(1967-69)」
 「日印合同婦人ヒマラヤ登山隊 1968年報告書」
 「日本山岳会・登山技術講習会」(綴り)
 「第一次～第二次エベレスト偵察隊報告書」
 「日本山岳会エベレスト登山隊(1970)医療・高所医学報告」
 「チャンタンの蒼い空～西チベット学術登山2004全記録」(日本山岳会関西支部)
 「日本山岳会関西支部50年史」
 「東海山岳 第3号」(日本山岳会東海支部)
 「K2からローツェへ」(日本山岳会東海支部)

5) 日本山岳協会

「登山年報 1985」
 「登山年報 1986」
 「登山年報 1987-88」
 「第12回海外登山研究会報告書」(昭49. 1. 19-20)
 「第13回海外登山研究会報告書」(昭50. 1. 25-26)
 「第14回海外登山研究会報告書」(昭51. 1. 24-25)
 「第15回海外登山技術研究会資料」(1976年海外登山隊報告書)
 「(昭和39年度)特別事業報告書(2)」海外登山技術研究会報告
 「(昭和42年度)特別事業報告書(2)」海外登山技術研究会報告
 「(昭和43年度)特別事業報告書(2)」海外登山技術研究会報告
 「(昭和44年度)特別事業報告書(2)」海外登山技術研究会報告
 「(昭和45年度)特別事業報告書(2)」海外登山技術研究会報告
 「昭和44年度 日本山岳協会遭難対策特別事業」

2 保管しておきたい図書

1) 入手困難なもの(遭難報告書、創立〇〇周年記念誌等)

「大西 宏 遺稿集～遠く高く」
 「穂高渥仰 折井健一遺稿集」
 「梅里雪山学術登山隊報告書」
 「梅里雪山事故調査報告書」(京都大学学士山岳会)
 「AACK時報 No.13」(梅里雪山峰合同学術登山隊1996記録)
 「梅里雪山(追悼文集)」
 「追悼 井上治郎」(遺稿・追悼文集刊行委員会)
 「KUNYANG・KISH 1987(大沼拓実君遭難報告)」(サンナビキ同人・熊の会)
 「追悼 インドヒマラヤ・ホワイトセール峰遭難」(一橋山岳会)
 「DAC報告 石部正彦追悼集」
 「追悼 細野伸二君」(剣岳遭難。一橋大山岳部)
 「針ノ木」(昭51春山遭難。広島大山岳部)
 「暮雪～剣沢二股遭難」(立命館大山岳部)
 「暮雪～コンマシイ・フェイス遭難」(立命館大山岳部)
 「池の谷遭難報告」(魚津岳友会)

「報告 昭48冬山遭難報告」(大阪外大山岳部)
 「THAKO No.9(西岡京治追悼)」(大阪府大山岳部)
 「DIRAN 1986 飯田龍平君遭難報告」(関西学院大山岳部)
 「1987夏山合宿事故報告」(関西学院大山岳部)
 「清家うすゆき君追悼集」(関西大山岳部)
 「剣岳遭難報告(1980年12月)」(京都大学山岳部)
 「悼～松原保二(昭49白馬岳にて)」(京都府立大山岳部)
 「剣・大日尾根(1980冬山事故報告)」(甲南大山岳部)
 「稜線～井手正彦追悼集」(神戸商大山岳部)
 「岳溪～鈴木亮君遭難報告」(成蹊大山岳部)
 「毛勝ひとりぼっち(江 勝良追悼)」
 「台高・奥ノ平谷転落死亡事故仮報告書」(名古屋大学山岳部)
 「**ナンガパルバート 1986 ールパール壁敗退報告書**」(サンナビキ同人)
 「DAC報告 No.18」
 「山 その大いなる旅」(同志社大学山岳部・山岳会80年史)
 「関西登高会40年史」(1987)
 「**ヒマラヤへの道～京都大学山岳部の五十年～**」(今西錦司編。中央公論社)1988年
 「関大山岳部の70年(1925－1995)」
 「踏跡 第11号(創部50周年記念号)」(防衛大学校山岳部・山岳会)
 「日本大学山岳部80年の歩み」
 「学習院登山史(Ⅰ)」
 「炉辺 第9号」(明治大学山岳部 炉辺会)
 「登高会 会報 第1号～第7号(復刻版)」(慶應義塾大学山岳部)
 「登高会 会報 第40号～第63号」(慶應義塾大学山岳部)
 「カルシオン峰6647m 登山計画書」(慶應義塾大学山岳部)
 「ローガン・アンデス遠征を振り返って」(防衛大学校山岳部)
 「明治大学マナスル・アンナプルナ I 峰登山隊報告書」
 「P-29 1961－1970」(大阪大学山岳部)
 「やま～1964第二次エクワドル遠征隊」(早稲田大学山の会)
 「早稲田大学山岳部マッキンレー記録」
 「ダウラギリVI」(関西登高会1970ヒマラヤ登山報告書)
 「遥か久恋の峰(チベット・カント峰初登頂)」(同志社大山岳部)
 「ドーブライエ・ウートラ～夜明けのカムチャッカ」(同志社大山岳部)
 「ガンチェン登山報告書1978」(仙台大山の会)
 「**遠き頂 ランシサ リ 6427m～ランタンヒマラヤ登山隊2010報告書**」(岡山県山岳連盟)
 「踏跡 ふみあと」(長尾悌夫)
 「登山指導者研修会テキスト」(文部省登山研修所)

2)「近代日本山岳書一覧」(世界山岳百科事典)掲載のもの(発行年は初版)

「日本山嶽志」(高頭 式)明39
 「関東の山水」(大町桂月)明42
 「日本アルプス」第1巻(小島烏水)明43
 「アルペン行」(鹿子木貞信)大3
 「山岳征服」(三木高嶺)昭4
 「山一研究と随想」(大島亮吉)昭5
 「雪・岩・アルプス」(藤木九三)昭5
 「黒部」(冠松次郎)昭5
 「山の伝説―日本アルプス編」(青木純二)昭5
 「エヴェレスト登山記」(ヤングハズバンド)昭5
 「スイス日記」(辻村伊助)昭5
 「アルプスヒマラヤ処女峰登攀史」(藤田信道訳編)昭6
 「雲表」(藤木九三)昭6
 「ヒマラヤに挑戦して」(パウル・バウアー)昭6
 「氷河と万年雪の山」(小島烏水)昭7
 「雪線散歩」(藤木九三)昭8
 「千島の山」(長谷川清三郎)昭9
 「泉を聴く」(西岡一雄)昭9
 「山」(ハンス・モルゲンターレル)昭9
 「雪山の生活者」(ルイス・トレンカー)昭10
 「白馬連峰と高瀬溪谷」(冠松次郎)昭10
 「先縦者」(大島亮吉)昭10
 「山岳講座」第1巻(南条初五郎編)昭10
 「山岳講座」第3巻(南条初五郎編)昭11

「山岳講座」第4巻(南条初五郎編)昭11
 「山岳講座」第5巻(南条初五郎編)昭11
 「アルプス登攀記」下(エドワード・ウインパー)昭11
 「伊那谷木曾谷」(故細井吉造遺稿集)昭12
 「岩・氷・ランプ」(ジャン・コスト)昭12
 「上越の山」(日本登高会編)昭12
 「山の魂」(F・S・スマイス)昭13
 「雲と草原」(尾崎喜八)昭13
 「登山談義」(ウインスロープ・ヤング)昭13
 「山の憶ひ出」上(小暮理太郎)昭13
 「山の憶ひ出」下(小暮理太郎)昭13
 「山に入る心」(田部重治・文庫本)昭13
 「アルプス及コーカサス登攀記」(A・F・マンメリー)昭13
 「峠」(深田久弥編)昭14
 「山に描く」(足立源一郎)昭14
 「蒙古と青海」上(ブルジェヴァリスキー)昭14
 「蒙古と青海」下(ブルジェヴァリスキー)昭14
 「山と雪の受難者」(春日俊吉)昭15
 「山岳省察」(今西錦司)昭15
 「山の幸」(深田久弥)昭15
 「登臨行」(藤木九三・足立源一郎)昭15
 「霧氷圏」(袋一平)昭16
 「たった一人の山」(浦松佐美太郎)昭16
 「静かなる登攀」(高須茂)昭16
 「山と雲と蕃人と」(鹿野忠雄)昭16
 「単独行」(加藤文太郎)昭16
 「霧の山稜」(加藤泰三)昭16
 「登山者」(四谷竜胤)昭16
 「エヴェレスト探険記」(ヒュー・ラトレッチ)昭16
 「岩壁登高」(小林隆康)昭17
 「山と人」(山本明)昭17
 「世界の屋根」(T・E・ゴルドン)昭17
 「ナンガパルバットの悲劇」(長井一男)昭17
 「ナンダデヴィ登攀」(ティルマン)昭17
 「探検家としての余の生涯」(スウェン・ヘディン)昭17
 「北の山南の山」(吉沢一郎)昭17
 「雲表を行く」(冠松次郎)昭17
 「山への味到」(冠松次郎)昭18
 「彷徨へる湖」(スウェン・ヘディン)昭18
 「岳」(川崎隆章編)昭18
 「カンチェンジュンガ登攀記」(パウル・バウエル)昭18
 「登高一白頭山特輯」(城山正三編)昭18
 「回想の山山」(桑原武夫)昭19
 「山河をちこち」(西岡一雄)昭22
 「雪山のあけくれ」(村井米子)昭22
 「山行」(槇有恒)昭23
 「アルプスと人」(松方三郎)昭23
 「山村好日」(西岡一雄)昭24
 「ヒマラヤ登高史」(藤木九三・文庫本)昭25
 「世界の山々」(藤木九三)昭26
 「一登山家の思い出」(ジャベル)昭27
 「ヒマラヤ」(近藤等)昭28
 「日本アルプス・登山と探検」(ウォルター・ウェストン)昭28
 「処女峰アンナプルナ」(モーリス・エルゾーグ)昭28
 「エベレストへの闘い」(朝日新聞社編)昭28
 「エヴェレスト登頂記」(藤木九三)昭29
 「マナスル 1952〜3」(日本山岳会編)昭29
 「エヴェレスト登頂」(ジョン・ハント)昭29
 「ナンガ・パルバット」(K・M・ヘルリヒコッフアー)昭29
 「ヒマラヤを語る」(今西錦司)昭29
 「山・雪・探検」(加納一郎)昭30
 「星と嵐」(ガストン・レビュファ)昭30
 「アルプスの三つの壁」(アンデレル・ヘックマイヤー)昭30
 「ヒマラヤの山と人」(竹節作太)昭30

「回想のヒマラヤ」(伊藤洋平)昭30
 「処女峰に挑む」(春日俊吉)昭30
 「積雪期登山」(山崎安治・近藤等編)昭30
 「エヴェレストーその人間的記録」(ウィルフリッド・ノイス)昭31
 「遠い山遥かな旅」(三田幸夫)昭31
 「カンチェンジュンガ登頂」(G・O・ディレンフルト)昭31
 「わがエヴェレスト」(エドモンド・ヒラリー)昭31
 「カラコラム」(藤田和夫・林田重夫編)昭31
 「ザイルのトップ」(フリゾン・ロシュ)昭31
 「山は屋上より」(足立源一郎)昭31
 「アンナプルナ日記」(京都大学学士山岳会)昭31
 「K2ー非情の山」(チャールス・S・ハウストン他)昭31
 「カンチェンジュンガをめざして」(パウル・バウアー)昭31
 「ヒマラヤー山と人」(深田久弥)昭31
 「カラコラム」(今西錦司)昭31
 「マナスル登頂記」(榎有恒編)昭31
 「モゴール族探検記」(梅棹忠夫)昭31
 「マカルーー全員登頂」(ジャン・フランコ)昭31
 「マナスル写真集」(依田孝喜)昭31
 「第三の極地」(G・O・ディレンフルト)昭31
 「山の詩帖」(尾崎喜八)昭31
 「若き日の山」(串田孫一)昭31
 「わが山の生涯」(トム・ロングスタッフ)昭32
 「チョー・オユー登頂」(ヘルベルト・ティッチー)昭32
 「山のパンセ」(串田孫一)昭32
 「ヒマラヤの旅」(竹節作太)昭32
 「山岳」第1巻(モーリス・エルゾーグ監修)昭32
 「山岳」第2巻(モーリス・エルゾーグ監修)昭32
 「初登攀」(近藤等訳編)昭32
 「ヒマラヤーその探検と登山の歴史」(ケニス・メイスン)昭32
 「若き日の山行」(ルイ・ラシュナル等)昭32
 「父と子の山」(松方三郎・松方峰雄他)昭32
 「山に憑かれた男」(加藤喜一郎)昭32
 「ヒマラヤ登攀史」(深田久弥)昭32
 「霧の山」(安川茂雄)昭32
 「山の眼玉」(畦地梅太郎)昭32
 「黒部溪谷」(冠松次郎)昭32
 「続・黒部溪谷」(冠松次郎)昭33
 「雪の中のテント」(モニカ・ジャクソン他)昭33
 「山に還る」(フリゾン・ロシュ)昭33
 「マナスル 1954~6」(日本山岳会編)昭33
 「山と雪の青春」(伊藤洋平)昭33
 「山稜1958」(日本山岳写真協会編)昭33
 「雲表に聳ゆる峯々」(アルベルト・エグレレル)昭33
 「登山の小史と用具の変遷」(西岡一雄)昭33
 「知られざるヒマラヤ」(本多勝一)昭33
 「大氷河を行く」(田中薫編)昭33
 「山に遊ぶ雲」(串田孫一)昭33
 「チョゴリザ登頂」(桑原武夫)昭34
 「8千米の上と下」(ヘルマン・ブール)
 「氷河への旅」(深田久弥・風見武秀)昭34
 「ジュガール・ヒマール(写真集)」(風見武秀)昭34
 「山岳遭難記」第2巻(春日俊吉)昭34
 「写真 山ー雲表の魅力」(渡部公平)昭34
 「雲の上の道」(深田久弥)昭34
 「忘れえぬ山」I (串田孫一編)昭34
 「天国・地獄・ヒマラヤ」(レッヒエンベルク)昭34
 「山靴の音」(芳野満彦)昭34
 「秘境ブータン」(中尾佐助)昭34
 「ヒマラヤ画集」(山川勇一郎)昭34
 「ヒマルチュリ」(村木潤次郎)昭34
 「ヒマルチュリ日記」(石坂昭二郎)昭34
 「チョゴリザ」(京都大学学士山岳会)昭34
 「世界山岳全集」第6巻(ハント、エグラー)朋文堂 昭35

「世界山岳全集」第10巻 朋文堂 昭35
 「世界山岳全集」第13巻(鹿子木員信、他)朋文堂 昭35
 「ネパールの高地にて」(ノーマン・ハーディ)昭35
 「雪と岩」(ガストン・レビュファ)昭35
 「ネパールの山と人」(風見武秀)昭35
 「風雪のビバーク」(松濤明)朋文堂 昭35
 「チベット人」(川喜多二郎)昭35
 「登頂ヒマルチュリ」(山田二郎)昭36
 「垂直と水平の道」(渡辺兵力・高木正孝)昭36
 「登山技術」(日本山岳会編)昭36
 「アピー悲劇と幸運の山」(江上康)昭36
 「ノジャック登頂」(京都大学学士山岳会)昭36
 「最後の青い山」(ラルフ・パーカー)昭36
 「剣の窓」(山崎安治)昭37
 「日本山岳名著全集」第3巻(武田久吉、他)あかね書房 昭37
 「マチャブチャリ」(ウィルフリッド・ノイス)昭37
 「白山」(北国新聞白山綜合学術調査団)昭37
 「ヒマラヤー日本人の記録」(徳岡孝夫)昭39
 「インドラサン登頂」(京都大学山岳部)昭39
 「高原風物誌」(今井雄二)昭39
 「ヒマラヤの高峰」第1巻(深田久弥)雪華社 昭39
 「ヒマラヤの高峰」第2巻(深田久弥)雪華社 昭39
 「ヒマラヤの高峰」第3巻(深田久弥)雪華社 昭39
 「ヒマラヤの高峰」別巻 写真集(深田久弥)雪華社 昭41
 「ヒマラヤ・サイパル登頂」(平林克敏)昭39
 「遭難の実態」(明治大学山岳部遭難対策委員会)昭39
 「栄光への挑戦・ギャチュンカン登頂記」(菊地俊朗)昭40
 「穂高に死す」(安川茂雄)昭40
 「岳人講座②春山」(諏訪多栄蔵他。東京中日新聞社)昭41
 「岳人講座①冬山」(諏訪多栄蔵他。東京中日新聞社)昭42
 「世界山岳名著全集」第1巻 あかね書房 昭42
 「世界山岳名著全集」第2巻 あかね書房 昭47
 「世界山岳名著全集」第3巻 あかね書房 昭41
 「世界山岳名著全集」第4巻 あかね書房 昭42
 「世界山岳名著全集」第5巻 あかね書房 昭42
 「世界山岳名著全集」第6巻 あかね書房 昭41
 「世界山岳名著全集」第7巻 あかね書房 昭41
 「世界山岳名著全集」第9巻 あかね書房 昭41
 「世界山岳名著全集」第10巻 あかね書房 昭42
 「世界山岳名著全集」第11巻 あかね書房 昭42
 「世界山岳名著全集」別巻 あかね書房 昭42
 「白いクモ」(H・ハラー)昭41
 「山岳サルベージ繁盛記」(寺田甲子男)昭41
 「白きたおやかな峰」(北杜夫)昭41
 「北ア展望」(田淵行男)昭41
 「ネパール・ヒマラヤ探検記録」(日高信六郎編)昭42
 「現代アルピニズム講座～別巻:海外登山と世界の山」(第Ⅱ次RCC。あかね書房)昭44
 「百山紀行」(飯野頼治)昭44
 「すこし昔の話」(初見一雄)昭44
 「上高地の大将」(木村殖)昭44
 「登山読本」(横山厚夫)昭45

3)上記2)に準ずるもの

「上高地」(熊沢正夫)昭5
 「六甲山の溪谷」(池田春次)
 「立山からチベットへ」(岡 秀郎)
 「ウスリー探検記」(アルセーニエフ)
 「世界の山々 Ⅱ」(三田幸夫編)
 「ヒマラヤ研究」(原真・渡辺興亜)
 「白き氷河の果てに」(門田龍太郎)
 「ジャヌー北壁」(小西政継)
 「氷河と岩と守の国(北大パタゴニア隊)」

「偉大なるマサ・コン峰登頂」(京大山岳部)
 「ケルン 1(1933. 6－1933. 11)」
 「ケルン 2(1933. 12－1934. 5)」
 「ケルン 3(1934. 6－1934. 11)」
 「ケルン 4(1934. 12－1935. 5)」
 「ケルン 5(1935. 6－1935. 11)」
 「ケルン 6(1935. 12－1936. 5)」
 「ケルン 7(1936. 6－1936. 11)」
 「ケルン 8(1936. 12－1937. 5)」
 「ケルン 9(1937. 6－1937. 11)」
 「ケルン 10(1937. 12－1938. 5)」
 「ケルン 解題」
 「白川義員作品集 HIMALAYAS」昭46
 「今西錦司全集 第一巻」昭49
 「深田久弥 山の文学全集 XⅡ(九山山房夜話)」昭50
 「カラコルム・ヒンズークシュ山岳研究」(宮森常雄・雁部貞夫編)
 「日本山岳地図集成 第1集」(学習研究社)
 「日本山岳地図集成 第2集」(学習研究社)
 「日本登山記録大成 1」昭58
 「日本登山記録大成 2」昭58
 「日本登山記録大成 3」昭58
 「日本登山記録大成 4」昭58
 「日本登山記録大成 5」昭58
 「日本登山記録大成 6」昭58
 「日本登山記録大成 7」昭58
 「日本登山記録大成 8」昭58
 「日本登山記録大成 9」昭58
 「日本登山記録大成 10」昭58
 「日本登山記録大成 11」昭58
 「日本登山記録大成 12」昭58
 「日本登山記録大成 13」昭58
 「日本登山記録大成 14」昭58
 「日本登山記録大成 15」昭58
 「日本登山記録大成 16」昭58
 「日本登山記録大成 17」昭58
 「日本登山記録大成 18」昭58
 「日本登山記録大成 19」昭58
 「日本登山記録大成 20」昭58
 「エベレストの東」(ヒラリー)
 「女だけのヒマラヤ(バラ、シグリ氷河)」
 「現代世界ノンフィクション全集 3」
 「雲の中のチベット」(薬師義美)平1
 「梅里雪山 十七人の友を探して」(小林尚礼)平18
 「山岳初登攀記」(春日俊吉)
 「THE MOUNTAIN WORLD 1960-/61」
 「The Naked Mountain」(クノートン)
 「Kangchenjunga Adventure」(F・S・Smythe)
 「Nepal Himalaya」(H・W・ティルマン)
 「Jahrbuch des Deutschen Alpenvereins 1957」
 「登山技術と用具」(西岡一雄)昭35
 「中高年のための登山医学」(大森薫雄)

3 スペース対応の図書

「独り想ふ」(シュライエルマヘル)昭13
 「北アルプス」(小笠原勇八、他)昭17
 「山日」(浦松佐美太郎)昭21
 「日本アルプス山の旅」(朋文堂編集部)昭31
 「南極横断」上(フックス)昭34
 「南極横断」下(フックス)昭34
 「六甲の自然」(室井 棹)昭34
 「山恋い ある人間記録」(山本さとし)昭34
 「山さまざま」(深田久弥)昭34
 「チンネの裁き」(新田次郎)昭34

「山に入る日」(近藤等)昭37
 「谷川岳 山麓から山頂まで」(安川茂雄)昭37
 「日本の名峰」(アサヒグラフ)昭37
 「南極(最後の大陸に行く)」(柳川喜郎)昭40
 「世界教養全集 22」(榎 有恒)昭40
 「旅と山と」(黒田初子)昭40
 「北山」(毎日新聞京都支局)昭41
 「毎日グラフ増刊 世界の山岳(ヒマラヤ)」昭44
 「毎日グラフ増刊 世界の山岳(アルプス)」昭44
 「谷川岳 生と死の条件」(瓜生卓造)昭44
 「屋久島の自然」(屋久島観光推進会)昭44
 「エベレスト登頂(日本隊)」(毎日グラフ)昭45
 「冬場の気象と出猟対策」(廣谷光一郎。「狩猟界」昭45. 1月号)
 「帰ってきたエベレスト隊」(廣谷光一郎。「週刊新潮」昭45. 7. 4号)
 「喜作新道」(山本茂実)昭46
 「探検と冒険」第3巻(朝日新聞社)昭47
 「冒険と日本人」(本多勝一)昭47
 「エーデルワイス・シリーズ 2 山の詩集」角川書店
 「エーデルワイス・シリーズ 3 名作の山」角川書店
 「エーデルワイス・シリーズ 4 山の博物誌」角川書店
 「エーデルワイス・シリーズ 5 思い出の山」角川書店
 「京都の秘境・芦生」(渡辺弘之)昭45
 「穂高小屋物語」(今田重太郎)昭46
 「秘境・奥美濃の山旅」(芝村文治)昭47
 「知床の旅」(瓜生卓造)昭47
 「チンネの星～日本山岳遭難記」(安川茂雄)
 「山の心」(榎 有恒)昭49
 「ああ南壁～第二次RCCエベレスト登攀記」(藤木高嶺)
 「高原と高山の植物 ①」(清水建美)
 「高原と高山の植物 ②」(清水建美)
 「高原と高山の植物 ③」(清水建美)
 「高山と高山の植物 ④」(清水建美)
 「山のうた150」(土橋茂子編)
 「アルパインガイド27 白馬岳・後立山連峰」
 「雪崩～その遭難を防ぐために」(アメリカ林野局)
 「空から見た北アルプス」山と溪谷社
 「挑戦～2人で8000メートル峰へ」(ラインホルト・メスナー)
 「ヒマラヤを飛ぶ」(山田圭一)昭50
 「墜落のしかた教えます」(ウオレン・ハーディング)
 「小西さんちの家族登山」(小西郁子)
 「北壁に死す」(原 武)昭51
 「ザイルを結ぶとき」(奥山章)
 「剣岳・点の記」(新田次郎)昭52
 「毎日グラフ 1-28」昭54 ←『征服されたランタンリルン』掲載
 「雪・岩・アルプス」(藤木九三・文庫本)昭54
 「上高地 逍遙雑記」(楠目高明)昭54
 「長い壁・遠い頂」(井上 進)昭54
 「幻想のヒマラヤ」(村井 葵・文庫本)昭55
 「溪」(冠松次郎・文庫本)昭55
 「神々の山嶺」上(夢枕漠)
 「神々の山嶺」下(夢枕漠)
 「北山の道」(渡辺歩京)昭56
 「日翳の山 ひなたの山」(上田哲農・文庫本)昭56
 「クライミング・ダイアリー 1」昭56
 「会心の山」(佐伯邦夫)昭57
 「穂高を愛して20年」(小山義治・文庫本)昭57
 「私のヒマラヤ」(今井通子)昭57
 「私の北壁」(今井通子)昭57
 「続 私の北壁」(今井通子)昭57
 「ヒマラヤの灯」(宮原 巍)昭57
 「エベレストママさん」(田部井淳子・文庫本)昭57
 「雪煙をめざして」(加藤保男・文庫本)昭58
 「エベレストを越えて」(植村直巳・文庫本)昭59
 「山を歩けば」(共同通信社編)昭59

「山の受難者物語」(春日俊吉)昭59
「世界第六高峰」(中国)
「パタゴニア自然紀行」(松井覚進。朝日選書)昭60
「ピッケルを持ったお巡りさん」(富山県警山岳遭難救助隊)昭60
「天葬の国 高原の民」(藤木高嶺)昭61
「K2登頂 幸運と友情の山」(広島三朗・文庫本)昭61
「北アルプスの青春～たっちゃんとおとこたちの連絡ノートから」(坂本龍郎)昭61
「ヒマラヤの子守傘」(尾崎 隆)昭61
「果てしなき山行」(尾崎 隆・文庫本)昭61
「遥かなる揚子江源流」(松本征夫)昭62
「エベレストに死す」(加藤保男)(長尾三郎・文庫本)昭62
「TIBET ON THE ROOF OF THE WORLD」昭62
「ヒマラヤを翔ぶ」(今井通子)昭63
「アルプス登攀記」上(ウインパー・文庫本)昭63
「アルプス登攀記」下(ウインパー・文庫本)昭63
「雲表の国・青海チベット踏査行」(色川大吉)昭63
「若き日の山」(串田孫一・文庫本)昭63
「私の山旅」(榎 有恒・新書)昭63
「森からの警告」(畑正憲/C.W.ニコル対談集)昭63
「雲の上の診療所」(大森薫雄)
「新山遊谷」(若林岩夫)平2
「山に向かって」(長谷川恒男・文庫本)平3
「長谷川恒男 生き抜くことは冒険だよ」(長谷川恒男)平4
「新・山靴の音」(芳野満彦)平4
「北アルプス動物物語」(千葉〇司)平5
「女ひとりの日本百名山」(石井昭子)平5
『「日本百名山」の深田久弥と山の文学展』(世田谷文学館)平成7
「山暮らし始末記」(堀越哲朗)平成11
「画集 旅の回顧 第2集」(黒石 恒)平12
「マウンテン・トラベル 35年の軌跡」(ヒマラヤ観光開発)平16
雑誌「岩と雪 135号」
雑誌「岩と雪 140号」